

一般社団法人日本循環器看護学会
平成 29 年度 第 1 回理事会議事録

- 1 日 時 2017 年 9 月 8 日(金)15 時 00 分から 17 時 00 分まで
- 2 場 所 あわぎんホール 5 階 会議室 6
徳島県徳島市藍場町 2 丁目 14 番地
- 3 出席者 吉田俊子(理事長)
三浦稚郁子(副理事長)
池亀俊美、伊藤文代、宇都宮明美、岡田彩子、落合亮太、角口亜希子、小泉雅子、
齊藤奈緒、瀬戸奈津子、竹原 歩、田村綾子、仲村直子、簗持知恵子、三浦英恵
(以上理事)
以上理事 16 名中 16 名出席(定足数 8 名)
- 4 欠席者 眞茅みゆき、眞嶋朋子(以上監事)
- 5 会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第 28 条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会が成立したので、定刻、吉田理事長は議長席に着き、開会を宣し、議事に入った。

第 1 号議案 平成 28 年度会計・監査報告の件

池亀総務委員長より、資料をもとに、標記議案についての説明があり、続いて監査報告書が示された後、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 2 号議案 平成 28 年度第 1 回・第 2 回理事会議事録(案)について

吉田理事長より、平成 28 年度第 1 回・第 2 回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 3 号議案 新規入会・退会者の承認の件

池亀総務委員長より、新規入会者・退会者の一覧が示され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

入会希望者が 38 名、退会希望者が 31 名、年会費未納による 2016 年度末会員資格喪失者は 152 名、2016 年度会費納入率は 70.5%であった。会費納入率が上がるよう総務委員会にて検討する。

また、年代別会員数、所属先別会員数、地方別・県別会員数の資料が示され、確認がなされた。

さらに、議長より、名誉会員推戴者について、今年度は該当者なしとして見送ることが報告された。

第 4 号議案 平成 29 年度定時社員総会・会員総会について

議長より、標記事項について説明がなされ、進行の確認がなされた。

平成 28 年度定時社員総会議事録において、国内交流委員長に三浦稚郁子理事名が誤って記載されていたため、池亀俊美理事へと修正することとした。

また、選挙管理委員会の事業計画及び予算書において、本年度の選挙実施に関して記載されていなかったため、選

挙を実施することを事業計画に追記することが確認され、選挙費用については、総務委員会より支出されることが確認された。

第 5 号議案 第 16 回学術集会長について

議長より、資料をもとに、北里大学の眞茅みゆき先生が推薦され、監事が学術集会長を務めることについて、一般社団法人の定款上も問題ないことを石川司法書士に確認していることが説明された後、その選任について議場に承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

また、会場予約の関係から、今後、会長選定に関しては、候補者へ早目に打診していくべきであることが確認された。

第 6 号議案 倫理審査申請書類一式の修正(案)について

瀬戸倫理委員長より、倫理審査申請書類一式の修正(案)が示され、修正点について説明がなされた後、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 7 号議案 利益相反に関する指針(案)について

瀬戸倫理委員長より、利益相反に関する指針(案)が示され、議場に意見が求められたところ、意見開陳がなされ、以下のように修正を検討することとなった。

- ・投稿規定との関連については、学会誌編集委員会と連携して内容を検討する。
- ・利益相反申告対象者について、再検討する。
- ・電子投稿システムに COI 申告に関する内容を記載するため、所管部と連携して進めることとする。

第 8 号議案 日本循環器学会とのジョイントセッションについて

仲村国内交流委員長より、日本循環器学会とのジョイントセッションを本会学術集会において継続的に開催することについて、日本循環器学会の費用負担にて実施できることが説明された後、議場にその継続的開催について承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

第 9 号議案 投稿・査読システムについて

簗持学会誌編集委員長より、投稿・査読システムの委託候補先であるアトラス社と杏林社の資料が示され、各社の費用・メリット・システム使用感等について説明がなされた後、議場にて討議がなされ、どちらに委託するかについて、挙手による投票がなされたところ、アトラス社に委託することとなった。

また、委員会予算の修正等については今後検討することとなった。

第 10 号議案 平成 30 年度循環器疾患看護研究助成について

伊藤理事より、資料をもとに、公益財団法人循環器病研究振興財団平成 30 年度循環器疾患看護研究助成についての説明があり、学会ホームページにて当該事業を広報することが提案され、議場にその承認が求められたところ、全員異議なく承認された。

また、研究助成交付者の研究成果を本会学術集会にて発表することが提案され、議場にて討議がなされたところ、学術集会長にて可否を検討することとなった。

さらに、本件については、先方より正式依頼状をいただくこととする。

(報告事項)

1. 第14回学術集会準備状況報告

田村学術集會長より、資料をもとに、標記報告事項について、以下の通り説明がなされた。

- ・開催日程:2017年9月9日(土)~10日(日)
- ・事前参加登録者数481名。
- ・優秀演題3演題、一般演題(口演)55演題、一般演題(ポスター)41演題。
- ・抄録集について、印刷ミスが多くあったため、コンベンション会社が費用を負担して再印刷予定である。再印刷後に会員へ発送する。

2. 第15回学術集会準備状況報告

簗持次期学術集會長より、資料をもとに、標記報告事項について説明がなされた。

- ・開催日程:2018年10月27日(土)~28日(日)
 - ・会場:大阪国際交流センター(大阪市天王寺上本町8-2-6)
 - ・収支予算案が示され、説明がなされた。
 - ・運営委託会社について、3社に見積もりを依頼し、株式会社JTB西日本MICE事業部に委託することとした。
- また、学術集会前日の理事会については、利便性を考慮し、大阪駅近辺で開催することとした。会場は今後事務局にて手配する。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。